

## 主 文

本件上告を棄却する。

当審における訴訟費用は被告人の負担とする。

## 理 由

弁護人大島正恒の上告趣意（後記）は、憲法違反を主張するけれどもその実質は、刑訴四十一条に該当する事由のあることを主張するに帰するのであつて上告適法の理由にならない。また記録を精査しても同四十一条を適刑すべきものとは認められない。

よつて同四十四条、三八六条一項三号、一八一条により主文のとおり決定する。

この決定は、裁判官全員一致の意見である。

昭和二六年六月八日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	霜	山	精	一
裁判官	栗	山		茂
裁判官	小	谷	勝	重
裁判官	藤	田	八	郎
裁判官	谷	村	唯	一 郎